

10月4日開催

ユネスコ「世界視聴覚遺産の日」記念特別イベント

発掘された映画たち —小宮登美次郎コレクション PART 2

Cinema: Lost and Found From the Collection of Komiya Tomijiro Part 2



国立映画アーカイブでは、本年のユネスコ「世界視聴覚遺産の日」（10月27日）記念特別イベントとして、「発掘された映画たち—小宮登美次郎コレクション PART 2」を10月4日（土）に開催する運びとなりました。

1990年度に当館に寄贈された小宮登美次郎コレクションは、ヨーロッパの無声映画を主として、『さらば青春』（1918、A・ジェニーナ）、『除夜の悲劇』（1924、L・ピック）や染色版『燈台守』（1929、J・グレモン）など、世界で唯一の現存もしくは最良のプリントが多々含まれている、世界的な映画遺産です。1991年の企画上映「発掘された映画たち—小宮登美次郎コレクション」にて62作品余をお披露目後、世界各国で上映されてきました。

このたび、イタリアのチネマ・リトロバート映画祭と2021年に共催した「映像の迷宮：小宮登美次郎コレクション」での調査もふまえ、これまで未上映だった作品をあらたに紹介いたします。

いまだ知られざる無声映画の豊饒な魅力とともに、歴史的かつ文化的遺産である映画のアーカイブ活動に触れる貴重な機会として、周知へのご協力をお願い申し上げます。



『自殺倶楽部』



『神様の仲立』



『立派な金剛石』



『熊狩り』



『密計者』

発掘された映画たち

—小宮登美次郎コレクション PART 2の見どころ

- ★世界的なヨーロッパの無声映画遺産「小宮登美次郎コレクション」から、これまで未上映だった作品を16本、35mmフィルムでお披露目上映します。
- ★世界で唯一の現存もしくは最良の可能性が高いと思われる35mmプリントが10本含まれています。
- ★文献でしか知ることができなかったヨーロッパ無声映画のスターや監督の作品を鑑賞することができます。
- ★ヨーロッパ無声映画の染色、ステンシル、調色など、多様な映画フィルム色彩を楽しむことができます。
- ★トリック映画、喜劇、活劇、人間ドラマなど多様な作品を日本語字幕・ピアノ伴奏（柳下美恵氏）付で上映します。
- ★現存プリントに由来する不完全な作品の上映と鑑賞から、映画保存の重要性を学ぶことができます。

《本特集に関するお問い合わせ》※掲載している作品画像を広報用に貸出します。ご希望の方は下記までお問い合わせください。

国立映画アーカイブ（教育・発信室：富田・玉田・村岡・濱崎） MAIL: pr@nfaj.go.jp TEL: 03-3561-0823 FAX: 03-3561-0830

<プログラム詳細> すべて 35mmフィルム、無声、英語字幕版、日本語字幕（投影）・ピアノ伴奏（柳下美恵氏）つき上映。

現存プリントに由来する不完全な作品が多く含まれています。★は世界で唯一の現存もしくは最良の可能性が高いプリント。

[A プログラム] 13 : 00-15:00

1. 臆病狼 La louve (1910、仏、M・カレ) A・テサンディエ、11分
2. ワンターの夢 Le songe de Nick Winter (1911、仏、G・ブールジョワ) G・ヴィンター、7分
3. 自殺倶楽部 Il bivio della morte (1912、伊、不明) ジジエッタ・モラーノ、マリオ・ボンナルド、23分★
4. 密計者 La Leçon du gouffre (1913、仏、F・ゼッカ、L・ルブラン) ルネ・アレクサンドル、エメ・テサンディエ、22分★
5. 母の命日 L'anniversario (1914、伊、R・トレンティーノ) ルイジ・キエサ、21分★
6. 悪魔の眼 Das Teufelsauge (1914、独、H・ピール) ルートヴィヒ・トラウトマン、11分★
7. 盗まれた泥棒 The Biter Bit (1910、仏、不明) T・セルネ、G・カユザック、G・サイヤール、9分
8. 神様の仲立 原題不明 (1900、仏)、9分★

[B プログラム] 16 : 30-18:30

1. 薄馬鹿大将ダム君 Robinet innamorato di una chanteuse (1911、伊、M・ファール)、7分
2. フロントニヤック家の最後の男 L'ultimo dei Frontignac (1911、伊、M・カゼリーニ) M・C・タルラーニ、10分★
3. 空中のブラウン Schatten der Nacht (1913、独、H・ピール) ルートヴィヒ・トラウトマン、23分
4. 再び海の彼方へ (登録題名) 原題不明 (1913、伊、不明) F・マリ、M・C・タルラーニ、29分★
5. 立派な金剛石 La fuga dei diamanti (1914、伊、A・ジエニーナ) F・コッツィ・ケネディ、13分★
6. アトラス Atlas. Episodio 2: accusa D' oltre Tomba (1920、伊、M・グアイタ) M・G・アウソニア、15分★
7. 熊狩り Caccia all'orso (1912、伊、不明) D・シルヴェストリ、7分★
8. 羊飼の夢 Se fossi Re! (1912、伊、E・ベンチヴェンガ) M・ヴォレー・ブツィ、9分



『アトラス』



『再び海の彼方へ』 (登録題名)



『悪魔の眼』



『空中のブラウン』



『母の命日』

<開催概要> ユネスコ「世界視聴覚遺産の日」記念特別イベント

In Celebration of UNESCO World Day for Audiovisual Heritage

発掘された映画たち—小宮登美次郎コレクション PART 2

Cinema: Lost and Found

From the Collection of Komiya Tomijiro Part 2

日時：2025年10月4日（土） [A プログラム] 13 : 00-15:00 / [B プログラム] 16 : 30-18:30

* 開映後の入場はできません。

会場：国立映画アーカイブ 長瀬記念ホール OZU

料金：一般 1,050 円、高校・大学生・65 歳以上 840 円、小・中学生 600 円、障害者手帳をお持ちの方（付添者は原則 1 名まで）無料、キャンパスメンバーズ（教職員）500 円、キャンパスメンバーズ（学生）400 円

チケット：**オンライン販売は 9 月 9 日正午から各上映回の開映 15 分前まで** * 当館 HP より販売。

窓口販売（1F）は各上映回の開映 1 時間前から 5 分前まで若干数

定員：299 席（各回入替制・全席指定席）

主催：国立映画アーカイブ

イベントホームページ：<https://www.nfaj.go.jp/event/unesco2025/>

《本特集に関するお問い合わせ》※掲載している作品画像を広報用に貸出します。ご希望の方は下記までお問い合わせください。

国立映画アーカイブ（教育・発信室：富田・玉田・村岡・濱崎） MAIL: pr@nfaj.go.jp TEL: 03-3561-0823 FAX: 03-3561-0830